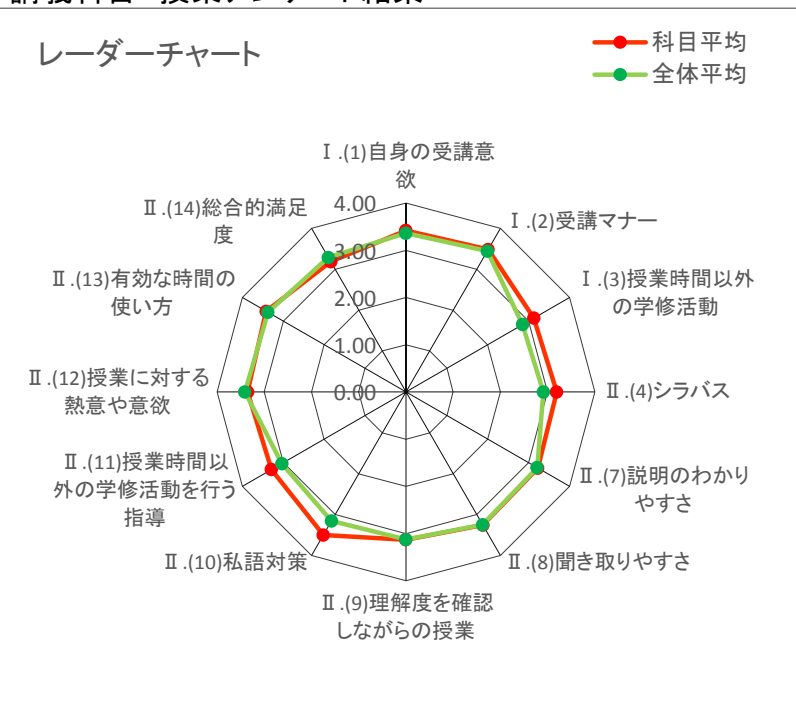
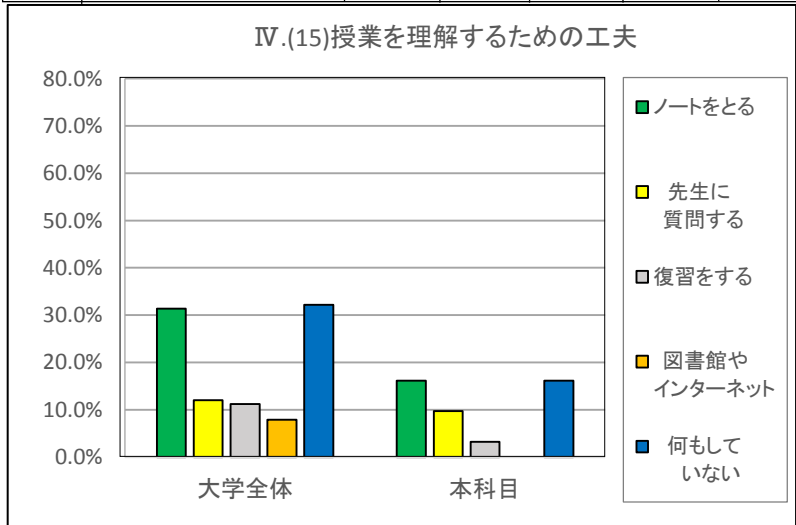


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	16.1%	9.7%	3.2%	0.0%	16.1%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	22304
科目名	アジア経済論
教員名	

①授業計画の達成度について

授業目標を明確にしたうえで、授業計画に沿った授業運営を行っている。プリントを用いて丁寧に講義することに心がけ、また小テストを実施しその解説も行っているため、授業計画はほぼ達成することができたものと判断している。

②授業の進め方について

本科目はプリントを用いて講義している。そして学生に授業に集中してもらうために、そのプリントには適宜、空白部分を設け授業中に筆記してもらっている。講義内容・方法の評価は一部を除いて全体平均を上回っているが、特にII(4)シラバス、(10)私語対策、(11)授業時間以外の学習活動を行う指導では評価が高かった。これは昨年度の評価とほぼ同じである。ただし、II(5)難易度が全体平均を0.52ポイントも上回ったことは反省材料で、今まで以上に丁寧な講義を行うことを心がけていきたい。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

I 自身の受講姿勢やII 講義内容・方法は昨年度と同様、全体平均を上回ったが、III総合的満足度は逆に下回った。今後も、学生に講義内容を深く理解してもらうために、プリント作成方法や板書の仕方、話し方に気をつけるなど、授業改善を行っていききたい。特に学生に自ら考える力を鍛えていけるような工夫をしなければならないと思っている。なお、IV(15)授業を理解するための工夫として「ノートをとる」が大学全体では昨年度前期の39.6%から今年度前期は31.4%へと低下しているが、本科目の場合は昨年度とほぼ同じ講義の進め方をしているにもかかわらず同期間に60.6%から16.1%へと大幅に低下し、全体平均を大きく下回った。授業を理解するにはノートをとることが不可欠であるので、学生がノートをとるよう授業に工夫を図っていききたい。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.42	3.36
	I.(2)	3.48	3.45
	I.(3)	3.13	2.86
受講内容・方法	II.(4)	3.19	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)		3.21
	II.(8)	3.26	3.25
	II.(9)	3.13	3.13
	II.(10)	3.50	3.16
	II.(11)	3.29	3.04
	II.(12)	3.35	3.41
	II.(13)	3.42	3.37
満足度	II.(14)	3.19	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.34	3.22
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.31	3.18
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.19	3.29
III.(14)		